

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は全てに記入いただくこととしています。ただし、業種・業態等により全く該当しない場合は、非該当欄にチェックを入れて、「具体的な取組」欄に非該当の理由を記載してください。
 ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取組んでいる場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものについて、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。

分類	非該当	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (記載欄)	参考：具体的な取組の記載例	参考：ステップアップを目指すための ガイドライン、高度な取組例など	参考：チェック項目と主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) の関連性																
									1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	<input type="checkbox"/>	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		社員への定期的なヒヤリングの実施。 ハラスメントを含む相談BOXを設け、匿名で意見が出来るようにしている。	・ハラスメント防止研修を実施している。 ・ハラスメントに関する相談窓口を設置している。		4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7					
	<input type="checkbox"/>	2	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		労働安全衛生委員を選任し、月に一度労働安全委員会を実施し、労働安全ニュースを発行している。	・社員向けの労働安全衛生講習会を実施している。	・安全衛生優良企業公表制度認定（厚生労働省）を取得している。	3			8.8													
	<input type="checkbox"/>	3	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		社員一人一人に対し、力量を踏まえた人事評価をしている。 同一労働同一賃金の原則に従い、賃金見直しを定期的に実施している。	・人事評価制度を導入している。 ・適正な業務分担、責任分担を行っている。			5.5		8.5		10.2 10.3											
	<input type="checkbox"/>	4	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		36協定に準じ、規定労働内となるよう管理している。 残業の強要はなく、社員の申告制としている。	・ノー残業デーを設定している。			3	5.5	8.5 8.8		10.3											
	<input type="checkbox"/>	5	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		00検定の受検を推進し全額助成している。 従業員が求めたセミナー等についても、同様に対応している。	・社内研修を実施している。 ・従業員が自主的に学んだセミナー受講料に対して助成している。			4	5.5	8	9												
	<input type="checkbox"/>	6	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		月に一度産業医への相談日を設けている。 年に一度健康診断を全社員に実施し、診断に問題がある場合は産業医との面談を設定している。	・健康的な食事に関する社内セミナーを実施している。	・ふじのくに健康宣言事業所（静岡県）に認定されている。	3			8										17			
	<input type="checkbox"/>	7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		女性、外国人が管理職に就いている。 定年を超えた雇用制度を設けている。	・夫の育児休業取得を推奨している。 ・定年を超えた雇用制度を設けている（再任用制度など）。	・富士市ユニバーサル就労協力企業に登録している。		4.4	5.1 5.5	8.5		10.2 10.3							16.7				
	<input type="checkbox"/>	8	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスの感染拡大など、変化する社会の情勢や要請に対応して、労働環境などを見直し改善している。	●		テレワークの導入。WEB会議を推奨している。パート社員の勤務体系を増やし、働きやすい職場環境を構築している。	・時差出勤やテレワークができる制度・環境を整備している。 ・ウェブ会議を活用している。			3			8	9.1	11	12									
	<input type="checkbox"/>	9	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		文書、記録媒体の電子化を進めている。 社内の文書管理をクラウド化し、記録の喪失リスクを下げ、情報の共有をすすめている。	・顧客ファイルをデータ化し、フリーオフィス化やテレワークを推進している。	・農作物のハウス内にIoTデバイスを接続し、土壌の水分量や照度を調整して最適化している。				8	9.1	11	12										
環境	<input type="checkbox"/>	10	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理及び処理に取り組んでいる。	●		廃棄物、有害化学物質の排出量を管理している。 環境目標としてRoHS, SVHC含有物質の社内持ち込み及び使用を禁止している。	・管理者を定め、年間取扱量、排出量及び移動量を管理している。	・エコアクション21を取得している。			3.9	6.3			11.6	12.4		14.1	15.1						
	<input type="checkbox"/>	11	【エネルギー】 ・電力や燃料など、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		太陽光発電システムを導入しており、発電量、使用量を監視し、使用量削減に取り組んでいる。	・計量器やモニターを設置して使用量を把握している。 ・省エネ診断を行い、改善に取り組んでいる。 ・照明のLED化をしている。					7.3					13								
	<input type="checkbox"/>	12	【温暖化対策】 ・温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいる。	●		営業部署についてはクールビズを取り入れている。 社用車にはハイブリッド車を導入している。	・クールビズを取り入れている。 ・クールチョイス又はクールチョイス22（ふじ）を行っている。 ・共同運送を活用している。	・環境省の中小企業温暖化対策推進ガイドラインを参考とした取組を検討している。 ・社用車に環境配慮型車両（電気自動車、ハイブリッド車等）を導入している。	2.4			7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15							
	<input type="checkbox"/>	13	【生物多様性】 ・自社の活動が環境（生物多様性や地域特有の生態系等）に与える悪影響を最小化する取組を行っている。	●		自社敷地内に公園を作り、外部業者により管理し、環境保全を行っている。	・敷地内の緑地では、地域の植生を取り入れている。 ・花や実のなる地域の木を植えている。					6.6						14	15						
	<input type="checkbox"/>	14	【効率的な資源利用】 ・資源の価値をできる限り損なわないように、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）、共有（シェア）、長寿命化などに取り組んでいる。	●		ペーパーレス化の推進 ライフサイクルを意識した製品・工程設計	・再生紙を利用している。 ・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。						9.4		12.2 12.4 12.5			14.1	15						
	<input type="checkbox"/>	15	【水資源の保全・管理】 ・富士市などの地域の水資源の質と量の保全、水資源の利用効率の改善、水質汚染防止の対策に取り組んでいる。	●		汚水の専用タンクを設置し、浄化槽にも流出させないようにしている。	・節水型トイレを設置している。 ・オフィスの水道に節水型水栓を設置している。 ・排水処理設備の維持・補修、予防保全を講じている。	・水道使用量を把握・記録した上で、削減目標を設定している。	2.4			6.1 6.3 6.4 6.6		11.5			14.1 14.2 14.3	15		17					
	<input type="checkbox"/>	16	【再生可能エネルギー】 ・再生可能エネルギーなど、クリーンで持続可能性の高いエネルギーの使用や普及に取り組んでいる。	●		太陽光発電システムを導入し、クリーンな電力の使用に努めている。	・建設作業所にて交通表示板等に太陽光発電機材を使用している。 ・再生可能エネルギー比率の高い電力契約へ見直した。	・太陽光パネル、風力発電を設置して、クリーンな電力の利用に努めている。																	
	<input type="checkbox"/>	17	【地域の景観等の継続的な保全管理】 ・地域の自然環境（山・森林・河川・海）やまちなかにおける景観や環境を保全管理する取組に継続的に参画している。	●		敷地内の緑地の整備し、工場の外観に関しても周辺環境との調和に配慮した。（富士市広景観賞優秀賞） 富士山麓ブナ林創造事業への寄付を行っている。	・河川のごみ拾いを行っている。 ・海岸清掃を行っている。 ・植林活動を実施している。							11.6 11.7			13.1 13.3		15		17				
	<input type="checkbox"/>	18	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気・水素自動車、自転車などの環境にやさしい交通手段の使用を促進している。	●		社用車にハイブリッド車を導入している。 通勤・出張には公共機関の使用を推奨している。	・自転車での通勤を推奨している。	・社用車として環境配慮型車両（電気自動車、ハイブリッド車等）を導入している。						9.4	11.2			13.1 13.3							
<input type="checkbox"/>	19	【地域の環境問題に対する意識の醸成】 ・地域の環境や環境問題に関心を持ち、自ら考え行動する姿勢を持つことを目指して、市民や従業員に対し、地域の環境問題などに関する学びの場の提供や参加を促している。	●		ISO14001を取得し、月に一度環境ニュースを発行、環境問題やSDGsを題材とし、啓蒙活動をしている。	・環境アドバイザー派遣を利用するなど、従業員の環境教育の機会を創出している。																			
製品・サービス	<input type="checkbox"/>	20	【製品・サービスの安全性と品質】 ・認証の取得や認証取得の製品の活用など、製品・サービスの安全性や品質の確保に取り組んでいる。	●		ISO9001を取得し維持している。	・ISO90001を取得している。			3.9				9		12.4									
	<input type="checkbox"/>	21	【環境に配慮した製品・サービス】 ・環境に配慮した製品・サービスの開発・設計に取り組んでいる。	●		設計開発段階より、ライフサイクルの視点で製品設計している。	・製造過程の食品ロス削減する生産計画を策定している。 ・再生可能な資源を活用して製品開発している。 ・森林認証（FSC認証）のある木材を調達している。	・資材発注時に設計図書等を再チェックし、残余資材の発生を防止している。				6			12	13	14	15							
	<input type="checkbox"/>	22	【ユニバーサルデザイン】 ・年齢、性別、使用言語などに関わらず、あらゆる人々が使用できる製品・サービスのデザインを行っている。	●		製品取説、パンフレット、HPには英文、中文を用意している。 店舗の案内表示をやさしい日本語で表記する。（ピクトサイン、ユニバーサルフォントなど）	・製品や、サービスおよび施設などにユニバーサルデザインを考慮している。 ・店舗の案内表示をやさしい日本語で表記する。（ピクトサイン、ユニバーサルフォントなど）																		
	<input type="checkbox"/>	23	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●		3TG:紛争鉱物由来でないものを使用している。	・過剰包装やプラ梱包を取りやめる。 ・障害者就労支援施設に作業を委託している。	・国際フェアトレード認証ラベルが付いた商品の購入に努めるなど、原材料や製品などを適正な価格で調達する取組を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	<input type="checkbox"/>	24	【地域資源の活用】 ・地域資源を活用した製品・サービスの開発および販売や、地域内外に向けたPR活動や販路拡大に取り組んでいる。	●		市内3社より、材料、部品、消耗品、備品等調達している。	・市内事業者を優先して調達を行っている。 ・地域で生産された農産物や副産物などを活用した商品・サービスの開発に取り組んでいる。						8	9	11	12	13								
<input type="checkbox"/>	25	【パートナーシップによる高付加価値化】 ・産学官連携の推進などにより、企業の事業、技術、製品・サービスの価値を高める活動を推進している。	●		直接的な産学官連携の実績は少ないが、間接的に当社製品が研究開発に使用されサービス価値を高めていると考えている。	・ビジネスマッチングによる製品・サービスの開発、販路開拓等を推進している。	・大学などの外部機関と、意見交換やアイデア出し、共同開発などを行っている。																		

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は全てに記入いただくこととしています。ただし、業種・業態等により全く該当しない場合は、非該当欄にチェックを入れて、「具体的な取組」欄に非該当の理由を記載してください。
 ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取組している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものについて、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。

分類	非該当	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (記載欄)	参考：具体的な取組の記載例	参考：ステップアップを目指すための ガイドライン、高度な取組例など	参考：チェック項目と主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) の関連性																	
									1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
地域貢献・社会貢献	<input type="checkbox"/>	26	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。			● 大淵第1小学校、特別養護学校への防犯カメラの寄付。 富士祭り花火の協賛、大淵地区夏祭りへの寄付。	・地域清掃やお祭りなど、地域の活動に参加している。 ・自主主催のお祭りに地域住民を招いている。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	<input type="checkbox"/>	27	【地域の特性に基づいた地域防災力の強化(共助)】 ・地域の特性を踏まえた上で、防災教育や避難訓練への参画、備蓄品の購入や管理、その他災害時の応急対策や復旧の備えなど、地域と連携した取組を推進している。			● 年に1度の防災・避難訓練の実施。 災害備蓄品の支給。	・富士市と防災協定を結んでいる。 ・備蓄品の用意を行っている。	・従業員へ防災教育を行っている。 ・避難訓練に毎年参加している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17	
	<input type="checkbox"/>	28	【地域の学びの場づくり】 ・地域の人の学びの場をつくる取組を実施・参画・支援するなど、組織の特性を活かして関わっている。			● 要請に応じて社内スペースを貸し出しする準備がある。	・キャリア教育に協力している。 ・社屋の研修施設を地域に貸し出している。																			
	<input type="checkbox"/>	29	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。			● 従業員向けにSDGsに関する環境ニュースを発行し意識付けを行っている。	・従業員向けにSDGsに関する勉強会や研修会を実施している。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	<input type="checkbox"/>	30	【若者の就業や定着支援】 ・若者の就業や、移住を含む定着を促すため、インターンシップの受け入れやスキルアップを含めた自己実現を支援する取組を推進している。			● 富士市立高校のインターンシップを受け入れている。	・高校生や大学生のインターンシップを受け入れている。 ・従業員の奨学金返還支援を行っている。					4.4				8.5	8.6	10.2								17
	<input type="checkbox"/>	31	【地域課題の解決】 ・自社の強みや特性を活かして、地域の課題解決や活性化に取り組んでいる。			● 当社製品は作業者のスキルに頼る作業も多く、作業習得を通じてやりがいのある雇用を生み出している。	・自社の販売網を活かして授産品の販路拡大に協力している。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
公正な事業慣行・組織体制	<input type="checkbox"/>	32	【経営理念の共有】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		● 経営理念、基本方針、品質目標、環境目標が記入されたカードを全従業員に携帯させ、共有、実勢している。	・経営理念を明文化している。 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念、経営目標を従業員に説明している。									8	9									17
	<input type="checkbox"/>	33	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		● ISOマニュアル内に法令順守を明文化し、順守体制・仕組みを構築している。	・コンプライアンスマニュアルを策定し、法令遵守の重要性を従業員に周知している。 ・コンプライアンス研修を実施している。																			16
	<input type="checkbox"/>	34	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		● 行動規約に明文化し、社員に周知している。	・公正な取引に関する行動規範を定めている。 ・行動規範に基づくチェック体制がある。												10							16
	<input type="checkbox"/>	35	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		● 全社課題表内でCSR取り組みの検討を開始している。	・責任者(担当役員)、CSR管理者を任命している。																			16
	<input type="checkbox"/>	36	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		● 必要に応じて自社製品の特許申請を実施している。 総合法律事務所と提携し確認をしている。	・特許、商標などの侵害排除に関して、規程を設けている。 ・知的財産に関する勉強会を開催している。									8.2	8.3	9								
	<input type="checkbox"/>	37	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		● 個人情報を取り扱う部署では、ファイルにロックを掛けるなどし、保護されている。	・個人情報の取扱いに関する基本方針を定めている。	・従業員に対して情報セキュリティに関する研修を行い、従業員の情報管理リテラシーを定期的にチェックしている。																		16
	<input type="checkbox"/>	38	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(利害関係者：従業員・消費者・取引先・投資家・社会全体)からの要請や意見を聞く体制を整え、適切に対応するなど、公正で良好な関係の構築に取り組んでいる。	●		● 定期的にお客様アンケートを実施している。 HPに問い合わせページを設定し、意見を聞く体制を整えている。	・定期的にお客様アンケートを実施している。 ・お客様相談センターを設置している。 ・クレームを公表している。 ・CSR活動をホームページに掲載している。																		16	17
	<input type="checkbox"/>	39	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している。	●		● 変更管理では考えられるリスクを抽出し対応している。 労働安全衛生会議にて危険余地に関する連絡をしている。	・社内でも起こり得る事故リスクを洗い出し、従業員に周知している。 ・ヒヤリハット事例を社内でも共有している。											9		11		13.1			16	17
	<input type="checkbox"/>	40	【災害や事故への備え(自助)】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		● 自衛防災隊を組織内に作り、災害発生時の安否確認ができる体制を整えている。 全社課題表内でBCPの継続検討をしている。	・災害時に従業員の安否確認できる体制を整えている。 ・地震及び津波を想定して、BCPを策定している。											9		11		13.1			16	17
	<input type="checkbox"/>	41	【気候変動適応策の策定】 ・気候変動による影響に対して、企業の事業や経営の適応策を策定し、取り組んでいる。	●		● 就業時間中の飲料補給スペースを設け、従業員の熱中症対策としている。	・従業員の熱中症対策に取り組んでいる。 ・温暖化により豪雨や台風による水害が激甚化するおそれがあることを踏まえて、浸水対策を講じている。	・環境省の気候変動適応ガイドラインを参考として、気候変動適応策を社内でも検討している。																		
<input type="checkbox"/>	42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		● 社の経営理念、経営ビジョンは月に1回の管理者参画の生産会議で確認・共有され、適宜検討、対策している。	・後継者の育成計画を作成し、検討を進めている。									8	9									17	
				20	22																					